

サンクチュアリセンターニュース vol.83

サンクチュアリセンター裏にある若柳ラムサール公園の桜。今年も4月中旬に満開となりました。伊豆沼周辺の秘かなお花見スポットです。

平成29年5月号

第1回東アジアガンカモ類シンポジウム

4月6～10日にかけて、中国・内モンゴル自治区のフルンボイル市で、第1回東アジアガンカモ類シンポジウムが開催されました。中国、韓国、ロシア、モンゴルなど各国の専門家が50名ほど集まり、東アジアのガンカモ類の保全のための情報の共有、今後の研究の方向性について議論しました。財団からは日本で行われた衛星追跡の総括を発表しました。日本、韓国などはモニタリングをはじめ、研究がすすんでいる一方、中国は国土が広大ということもあり、十分な研究がすすんでなく、その状況をいかに改善するかに議論が集中しました。また、今冬日本で行われるコクガンの捕獲 & 衛星追跡調査に衛星送信機などの支援を中国からいただけることになりました。



(写真左)
会議の様子



(写真右)
内モンゴルの草原、
バスで2時間走っても
風景は変わらない

定期的にドローンを飛ばしています

最近、テレビなどによく登場するドローン。一見、単なるラジコン飛行機のようにも見えますが、防災、測量、映像制作といったあらゆる分野で活躍しています。私たち財団もドローンを導入し、環境調査に活用しています。沼に広がるハスの分布を調べたり、ハクチョウの羽数を数えたりと、今後も定期的にドローンを飛ばす予定です。見かける機会があるかもしれませんが、安全には十分配慮して飛ばしていますので、どうぞご安心下さい。



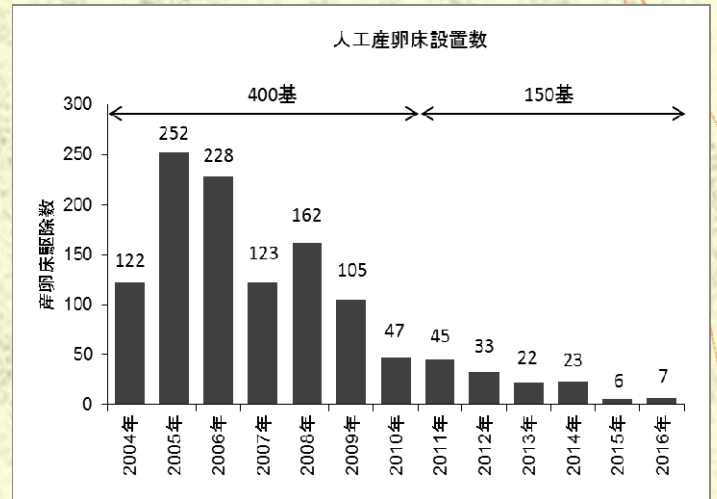
私たちが使用しているドローン。機体はバスケットボールくらいの大きさです。



今年も電気ショッカーボートによる駆除活動をはじめました



電気ショッカーボートによる駆除風景



人工産卵床によるブラックバス卵の駆除数

今年度も電気ショッカーボートによるブラックバスの駆除を伊豆沼・内沼で行います。

電気ショッカーボートなどの駆除活動によってブラックバスの数は着実に減ってきており、今年度も駆除により更にブラックバスの減少を図りたいと想います。

～沼を利用される方々へ～ 操業には十分配慮しますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

バス・バスターズ 今年5月21日(日)からスタート!



外来魚駆除活動バス・バスターズがもうすぐ始まります。今年の活動は、5月21日(日)から6月25日(日)までの毎週日曜日、全6回を予定しています。多くの方々のご参加をお待ちしています。

5月							6月 ○:活動日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	④	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	⑪	12	13	14	15	16	17
⑳	22	23	24	25	26	27	⑱	19	20	21	22	23	24
㉘	29	30	31				㉘	26	27	28	29	30	

伊豆沼・内沼生き物図鑑 コチドリ

田んぼの周りで「ピョ、ピョ」「ピピピピピ」と調子の強い鳴き声が聞こえたら、それはコチドリかもしれません。コチドリは4月頃に南から渡ってくる夏鳥。この鳥を見かけると春の訪れを感じます。スズメよりやや大きく、目をふちどる黄色いリングが特徴の鳥。昆虫やミミズなどを食べる動物食で、時々立ち止まってはジグザグに移動して獲物を探します。酒に酔ってふらふらと歩く様子を「ちどりあし」と言いますが、この言葉はチドリがまっすぐ歩かないことになぞらえているそうです。



コチドリ

新職員紹介

業務補助

すすき そうし
鈴木 総司



4月より着任しました。畑岡生まれの畑岡育ち、伊豆沼の魅力を伝えます。

<事務局>

〒989-5504宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
ホームページ:<http://izunuma.org/>
Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217
E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp